

令和7年度 茨城県立牛久高等学校 進路指導年間スケジュール

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
学 校	行事	始業式 7 入学式 8 面談週間 11～21			全校集会 22 保護者面談 23～25 夏期課外 28～8/1 学校説明会 19	夏期課外 18～21	全校集会 1 前期終業式 26 面談週間 2～10	体育大会 28		保護者面談 17～22 持久走大会 23 全校集会 23	全校集会 8		終業式 19
	考査	実力考査 9	定期考査① 19～21	定期考査② 26～7/1			実力考査 1	定期考査③ 15～17		定期考査④ 2～4	実力考査 8	定期考査⑤ 1/29～2/3	
	学年行事	初期指導 進路希望調査① 17 進路講演会① 24		進路の手引きガイダンス 12 教育実習生講話	夏期課外 28～8/1	夏期課外 18～21		文理選択ガイダンス 進路講演会② 9	進路希望調査② 20 大学見学会 6		文理選択Ⅱ切		進路相談会 合格体験を聴く会 12
	模試	スタディーサポート 9			進研模試 4	河合塾模試 22	スタディーサポート 4	進研模試 30			進研模試 19		
1 年	君たちがやるべきこと	Step1 将来について考える						Step 2 文理選択					
		○予習・復習の習慣をつけよう！ ○初めての定期考査があるので、しっかり学習時間を確保しよう！特に、部活動加入者は初めが肝心です。しっかり考査対策をしましょう！ ○高校の授業は中学よりも進度が速いので、遅れないように。 ○最低でも一日2時間以上、できれば3時間の家庭学習を心がけよう。	○模擬試験は全国での自分の立ち位置を計る大切な試験です。受けただけの試験にならないように、できたところとできないところの確認を。 ○部活動に入った生徒は、徐々に生活のリズムがつかめてくる時期です。しっかりと、家庭学習を計画的に行えるようにしましょう。	○夏季休業中は自分の課題を克服するチャンスです。宿題は早めに終わらせて、苦手科目や分野の克服に取り組んだり、自分の力を伸ばすような学習に当てましょう。 ○特に7月までの学習で遅れてしまった者は、この時期にしっかりと追いついてください。 ○また、文理選択について考える時間をつくろう！	○大学見学会を進路について考えるきっかけにしよう！ ○定期考査が終わったら、早めに模擬試験対策をしよう！ ○高校生活に慣れてきて、学習や生活がたんでくる時期です。もう一度自分の行動を見直してください。	○いいよいよ、2年生での文理選択をする時期です。自分の得意・不得意科目で安易に決めるのではなく、3年でのコース選択や将来の進路を見据えて選択してください。 ○また、大学入学のシステムをよく理解してください。実際の希望進路と自分の科目が合わない、大きな不利益を被ります。	○高校入試関連で登校しない日も多くなりますが、しっかりと家庭学習に取り組み、有効に活用してください。 ○合格体験を聴く会などでの先輩の話にしっかりと耳を傾け、自分の進路実現に活かしてください。						
	学年行事	進路希望調査① 17 進路講演会① 24		進路の手引きガイダンス 12 教育実習生講話	夏期課外 28～8/1	夏期課外 18～21		進路講演会② 9 看護医療模試	修学旅行 4～7 進路希望調査② 20 コース選択ガイダンス プレカレッジ 27		コース選択Ⅱ切	看護医療模試	進路相談会 合格体験を聴く会 12
	模試	スタディーサポート 9			進研模試 4	河合塾模試 22	スタディーサポート 4	進研模試 23、11/14			進研模試 15、19	進研マーク 5、6、12	スタサポ 11
2 年	君たちがやるべきこと	Step 3 学部・学科を絞り込む						Step 4 大学入試を理解する					
		○1年次の生活・学習習慣を振り返り、自分の課題・目標を意識しよう。 ○授業第一主義。より多くを吸収するために、予習復習の方法を確立しよう。 ○忙しくても毎日机に向かう習慣をつけよう。 ○課外は積極的に希望しよう！	○定期考査の結果を受けとめ、学習への取り組みを再確認し、修正を図ろう。 ○関心のある学部・学科・志望校について調べ、OCへの検討・予約申込みをしよう。 ○保護者面談に向けて、家庭で希望進路について話しておこう。	○夏休みは規則正しく生活し、計画的に課題を進められるように自己管理しよう。 ○OCに参加し、レポート作成する。志望校、学部・学科、将来の職業について考えよう。 ○来年のために、長時間連続の勉強にチャレンジしてみよう。	○第3回定期考査は範囲が広いので早めに準備を始めよう。 ○3年次のコース選択に向かって、より具体的に志望校・学部・学科・受験科目・将来の職業について考え、実現に向かって行動しよう。	○家庭で3年次のコース選択・自分の進路について話し合おう。 ○1～3月は、「3年の0学期」ということを意識して、受験モードに入ろう。 ○1年後を意識し、模試には準備をして臨もう。共通テストの問題もチェックしておこう。	○進路ガイダンスや合格体験を元に、受験生としての意識を高めよう。 ○3年次は授業の進度も速くなる。2年までの総決算・苦手分野のチェックや補強を春休み中にするつもりで取り組もう。 ○受験生としての自分の状況を認識し、自宅学習を有効に活用する。						
	学年行事	進路希望調査① 17		進路の手引きガイダンス 12 教育実習生講話	推薦入試希望者説明会 保護者対象進路説明会 夏期課外	会社訪問（就職希望者） 夏期課外 総合型選抜出願者指導 推薦希望者選考 20	共通テスト説明会 就職試験・公務員試験	学校推薦型出願者指導	進路希望調査② 6	冬期課外	共通テストリハーサル 共通テスト激励会 16 大学入学共通テスト 17、18 自己採点 19	国公立2次対策個別指導	
	模試	進研記述 23、24	進研マーク 29、30 看護医療模試	看護医療模試 公務員模試	進研模試 3、4 河合塾マーク 27(外部) 公務員模試	河合塾記述 22	ベネッセ模台マーク 4、6 看護医療模試	ベネッセ模台記述 4、9 河合塾記述 25 ベネッセ模台マーク 30、31	河合塾共テプレ 13、20				
3 年	君たちがやるべきこと	Step 5 志望校を固める					総合型選抜・学校推薦型選抜開始			入試本番			
		○3年生になった自覚を持とう。 ○大学等を調べて、志望校を4つ以上(実力相応2、チャレンジ1、安全校1)書けるようにしよう。 ○自分の弱点教科を把握し、授業に集中できる体制を作ろう。	○受験生としての生活のリズムを確立しよう。 ○部活動と学習を両立させよう。	○学習中心の生活に気持ちを切り替えよう。 ○模擬試験の意味を確認し、自己採点を正確に出来るようにしよう。また、解答をもらった後、しっかりと復習する習慣を身につけよう。	○夏を制覇できるように学習計画を立てよう。 ○基礎力の完成をめざし、模擬試験を上手に活用しよう。	○己に勝とう。そのために、規則正しい生活を送り、自己管理に努めよう。 ○自己の計画に従い、悔いのない夏が送れるようにしよう。	○夏休みに備わった長時間学習のペースを崩さずに、毎日の学習計画を立てよう。 ○志望大学、学部、学科を決定しよう。第一志望校のみではなく、第二志望校や押さえとなる学校に関しても決定しよう。 ○模試の結果で一喜一憂することがないようにしよう。自分の学力を謙虚に反省し、今後の計画を立てよう。君たちはこれから成績が向上していきます。	○国公立2次試験、私立大の対策を視野に入れて、記述式の問題を中心に解いていこう。 ○模試が消化不良にならないよう、解き直してしっかり行おう。 ○進路決定者も、入学前課題を確実にこなし、モチベーションを維持することを心がけよう！	○マーク式の問題演習を数多く解こう。特に冬休みは共通テスト前の最後の長期休業なので、本番の試験を想定して総仕上げをしよう。 ○12月以降は星型勉強を徹底し、試験時間に合わせて集中する準備をしておこう。 ○大学入試共通テスト利用私立大学の出願は、試験前日締め切りのものが多いので、出願を忘れないようにしよう。	○私立大、国公立の2次試験に向けて過去問を中心に対策しよう。 ○現役生は試験前日まで成績が向上します。 ○受験結果は必ず担任に連絡し、今後のことを相談しよう。			